

令和 6 年度 歩行空間あんしん事業その 1 工事

数 量 計 算 書
(総 括 表)

松 本 市 建 設 部 建 設 課

工 事 数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別・細別	規格・寸法	4078号線	4079号線	4082号線	数量計算	単位	数 量	摘 要
道路改良								
道路土工								
作業土工								
床掘り	小規模	30.0	35.6	37.8	103.4	m3	100	
埋戻し	小規模	15.0	17.8	18.9	51.7	m3	50	
運搬処理工								
土砂等運搬	L=4.5km以下 DID区間あり 松本マテリアル㈱南事業所	13.3	15.8	16.8	45.9	m3	50	
残土等処分		13.3	15.8	16.8	45.9	m3	50	
排水構造物工								
側溝工								
自由勾配側溝	300×300型	75.0	88.9	94.4	258.3	m	258	全路線258.3mの平均値
インバートコンクリート	10mあたりの数量	0.22	0.24	0.15	0.20	m3/10m	0.20	
自由勾配側溝 側溝端部処理		1.0	1.0	1.0	3.0	か所	3	
自由勾配側溝 排水管接続	硬質塩化ビニル管 φ75	1.0	0.0	7.0	8.0	か所	8	
自由勾配側溝 排水管接続	硬質塩化ビニル管 φ50	1.0	0.0	4.0	5.0	か所	5	
側溝蓋	コンクリート蓋 300型用 L=0.5m	68.0	81.0	87.0	236.0	枚	236	
側溝蓋	グレーチング蓋 300型用 L=0.5m T-25	8.0	9.0	9.0	26.0	枚	26	
管渠工								
暗渠排水管 据付・撤去	SGP管 φ250mm相当	2.5	2.0	2.5	7.0	m	7	
暗渠排水管 管端部処理	SGP管 φ250mm相当	2.0	2.0	2.0	6.0	か所	6	
舗装								
舗装工								
アスファルト舗装工								
上層路盤	M-25 t=10cm	71.0	80.0	86.2	237.2	m2	237	
表層	再生密粒度AS20F t=5cm	71.0	80.0	86.2	237.2	m2	237	
区画線工								
区画線工								
ペイント式区画線	ペイント式実線 t=15cm 機・労のみ				1062	m	1060	区画線設置工数量計算表より 施工量 = 1062m/日
ペイント式区画線	ペイント式実線 t=15cm 材料費のみ	183.3	198.5	205.6	587.4	m	590	
溶融式区画線	溶融式 ゼブラ t=30cm 機・労のみ				18	m	18	区画線設置工数量計算表より 施工量 = 18m/日
溶融式区画線	溶融式 ゼブラ t=30cm 材料費のみ	4.0	2.0	4.0	10.0	m	10	

工 事 数 量 総 括 表

工事区分・工種・種別・細別	規格・寸法	4078号線	4079号線	4082号線	数量計算	単位	数 量	摘 要
溶融式区画線	溶融式 矢印・記号・文字 t=15cm換算 機・労のみ				45	m	45	区画線設置工数量計算表より 施工量 = 45m/日
溶融式区画線	溶融式 矢印・記号・文字 t=15cm換算 材料費のみ	11.4	7.4	5.7	24.5	m	25	
付帯工								
間詰工								
間詰コンクリート コンクリート	小型構造物 18-8-25BB(W/C=60%以下)	0.8	0.9	0.9	2.6	m3	3	自由勾配側溝延長×0.01
間詰コンクリート 埋戻し		2.3	2.7	2.8	7.8	m3	8	自由勾配側溝延長×0.03
間詰コンクリート 埋戻し材	RC-40	2.8	3.2	3.4	9.4	m3	9	埋戻し数量×1.2
舗装復旧工 擦り付け部								
基面整正		8.4	1.8	10.7	20.9	m2	21	
表層	再生密粒度AS20F t=5cm	5.0	0.0	0.0	5.0	m2	5	
コンクリート舗装	小型構造物 18-8-25BB(W/C=60%以下)	0.0	0.2	0.2	0.4	m3	1	
インターロッキング舗装	撤去および再設置 t=8cm	3.4	0.0	8.8	12.2	m2	12	
構造物撤去工								
構造物取壊し工								
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	6.0	7.6	7.6	21.2	m3	21	
舗装版切断	アスファルト舗装 t=15cm以下	87.2	95.8	102.3	285.3	m	285	
舗装版破砕	アスファルト舗装 t=15cm以下	83.7	95.1	102.3	281.1	m2	281	
排水構造物撤去工								
蓋版撤去	グレーチング蓋 L=1m(13.7kg/枚)	29.3	44.9	55.7	129.9	枚	130	撤去した蓋は町会へ 返却とする。
蓋版撤去	編鋼板蓋 37.0kg/m2 t=4.5mm L=1m(12.2kg/枚)	9.0	11.0	1.2	21.2	枚	21	撤去した蓋は町会へ 返却とする。
蓋版撤去	コンクリート蓋 L=0.6m(45kg/枚)	3.0	0.0	0.0	3.0	枚	3	撤去した蓋は町会へ 返却とする。
構造物取壊し工 擦り付け部								
舗装版切断 コンクリート	コンクリート舗装 t=15cm以下	0.0	6.1	6.3	12.4	m	12	
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物	0.0	0.2	0.2	0.4	m3	1	
舗装版切断	アスファルト舗装 t=15cm以下	14.3	0.0	0.0	14.3	m	14	
舗装版破砕	アスファルト舗装 t=15cm以下	5.0	0.0	0.0	5.0	m2	5	
運搬処理工								
殻運搬	アスファルト L=5.0km以下 DID区間あり (有)上條丸田組	4.5	4.8	5.1	14.4	m3	14	4078号線 = 4.2m3+0.3m3
殻運搬	無筋コンクリート L=5.0km以下 DID区間あり (有)上條丸田組	6.0	7.8	7.8	21.6	m3	22	4079号線 = 7.6m3+0.2m3 4082号線 = 7.6m3+0.2m3 4078号線 = 9.7m3+0.7m3
殻処分	アスファルト	10.4	11.0	11.7	33.1	t	33	
殻処分	無筋コンクリート	7.1	9.8	9.3	26.2	t	26	4079号線 = 9.4 t +0.4 t 4081号線 = 8.9 t +0.4 t
殻処分	二次製品 (有筋)	7.7	9.2	9.7	26.6	t	27	

市道4078号線

数 量 計 算 書

集計表

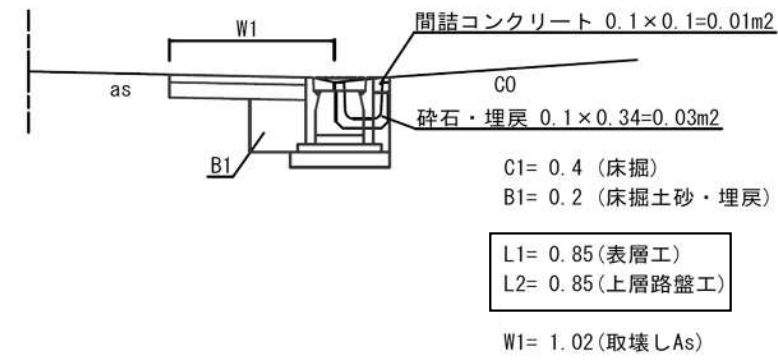
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
道路改良					
道路土工	床 掘	C1	m3	30.0	
道路土工	埋 戻	B1	m3	15.0	
道路土工	土 砂 運 搬 残 土 処 理	C1-B1/0.9	m3	13.3	
舗装工	車道舗装 表 層	再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm	m2	71.0	
舗装工	車道舗装 上 層 路 盤	粒度調整碎石 M-25、t=10cm	m2	71.0	
排水構造物工	自由勾配側溝	300×300(縦断用) L=2.00/本 参考重量318kg/本	m	75.0	
付帯工	間詰コンクリート	18-8-25BB	m3	0.8	
付帯工	埋戻	碎石	m3	2.3	
排水構造物工	グレーチング蓋	10mにつき1箇所	枚	8	
排水構造物工	蓋板		枚	68	
付帯工	区画線工 区画線設置	ペイント式実践 t = 15 c m	m	183.3	
付帯工	区画線工 区画線設置	ゼブラ t = 30 c m	m	4.0	
付帯工	区画線工 区画線設置	文字・記号 t = 15 c m換算	m	11.4	

集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
排水構造物工	側溝端部処理工 側溝端部処理		箇所	1	
排水構造物工	排水管接続工 排水管接続	塩化ビニル管 φ75mm相当	本	1	
排水構造物工	排水管接続工 排水管接続	塩化ビニル管 φ50mm相当	本	1	
排水構造物工	側溝端部処理工 SGP管端部処理	SGP管 φ250mm相当	箇所	2	
排水構造物工	排水管接続工 暗渠排水管 据付・撤去	SGP管 φ250mm相当	m	2.5	
構造物撤去工	舗装版切断		m	87.2	
構造物撤去工	舗装版破碎		m ²	83.7	
構造物撤去工	コンクリート構造物取壊し		m ³	6.0	
構造物撤去工	グレーチング蓋	L = 1.0m	枚	29.3	
構造物撤去工	縞鋼板蓋	L = 1.0m	枚	9.0	
構造物撤去工	コンクリート蓋	L = 0.6m	枚	3.0	
構造物撤去工	運搬処理工 殻運搬	道路側 As塊	m ³	4.2	
構造物撤去工	運搬処理工 殻運搬	道路側 Co塊(無筋)	m ³	6.0	
構造物撤去工	運搬処理工 殻処分	道路側 As塊	t	9.7	
構造物撤去工	運搬処理工 殻処分	道路側 Co塊(コンクリート)	t	7.1	
構造物撤去工	運搬処理工 殻処分	道路側 Co塊(二次製品)	t	7.7	

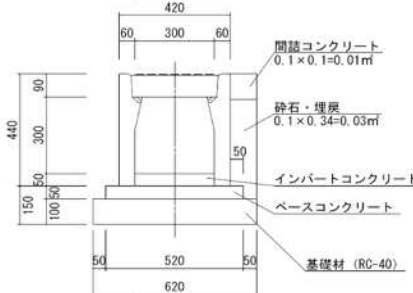
[illegible]

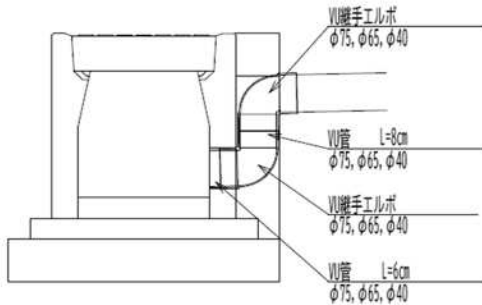
道路土工 計算書				1式当り
名 称	計 算 式	単位	数 量	
床掘 埋戻 残土処理	道路部土工数量 (各測点の断面積及び幅は、標準横断面図の土工数量凡例値を基本形とする)			
	断面 延長 $V = 0.4 \times 75.0 = 30.00 \text{ m}^3$	m3	30.0	
	断面 延長 $V = 0.2 \times 75.0 = 15.00 \text{ m}^3$	m3	15.0	
	床掘 埋戻 土量換算係数 $V = 30.0 - 15.0 / 0.9 = 13.33 \text{ m}^3$ 残土処理土量がプラスになるため搬出土となる	m3	13.3	
標準横断面図 土工数量算出凡例図面より				
間詰コンクリート $0.1 \times 0.1 = 0.01\text{m}^2$ 碎石・埋戻 $0.1 \times 0.34 = 0.03\text{m}^2$ C1= 0.4 (床掘) B1= 0.2 (床掘土砂・埋戻) L1= 0.85 (表層工) L2= 0.85 (上層路盤工) W1= 1.02 (取壊しAs)				

舗装工 計算書			
名 称		1式当り	
計 算 式		単位	数 量
舗装復旧	車道舗装工 面積集計		
	(各測点の幅は、標準横断面図の舗装工数量凡例値を基本形とする)		
	幅 延長		
	再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm $A = 0.85 \times 75.0 + 1.5+1.7+4.0 = 70.95 \text{ m2}$	m2	71.0
上層路盤	表層数量同様		
	粒度調整碎石 M-25、t=10cm $A = 70.95 \text{ m2}$	m2	71.0
標準横断面図 土工数量算出凡例図面より			
			

付属施設工 計算書

1式当り

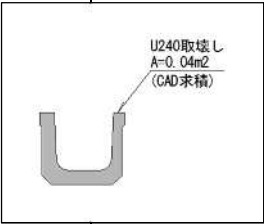
名 称	計 算 式	単位	数 量																								
排水構造物工 (プレキャスト製品)	○自由勾配側溝(縦断用) 300×300 (L=2.0m/本)  自由勾配側溝(縦断用) 300×300 10.0m当り <table border="1"> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由勾配側溝(縦断用)</td><td>300×300</td><td>個</td><td>5</td></tr> <tr> <td>ベースコンクリート</td><td></td><td>m3</td><td>0.26</td></tr> <tr> <td>基礎材</td><td>RC-40 (10cm厚)</td><td>m2</td><td>6.2</td></tr> <tr> <td>型枠</td><td></td><td>m2</td><td>1.0</td></tr> <tr> <td>インバートコンクリート</td><td></td><td>m3</td><td>0.22</td></tr> </tbody> </table> グレーチング蓋タイプ 10mにつき1箇所 縦断図より L= 75.0 m m 75 製品数 N= 37.50 本 本 38.0 基礎コンクリート(標準値) $V = 0.26 \times 75.0 \div 10 = 1.95 \text{ m}^3$ m3 2 基礎碎石 再生クラン-ラン-40-0 (t=10cm)(標準値) $A = 6.2 \times 75.0 \div 10 = 46.50 \text{ m}^2$ m2 46.5 型枠(標準値) $A = 1.0 \times 75.0 \div 10 = 7.50 \text{ m}^2$ m2 7.5 インバートコンクリート 縦断図、インバートコンクリート量計算書より $V = 1.63 \text{ m}^3$ m3 1.6 間詰コンクリート(標準値) $V = 0.01 \times 75.0 = 0.75 \text{ m}^3$ m3 0.8 埋戻(標準値) $V = 0.03 \times 75.0 = 2.25 \text{ m}^3$ m3 2.3 グレーチング蓋(10mに1箇所) $N = 75.0\text{m} \div 10 = 7.5 \text{ 枚}$ 枚 8 蓋板 自由勾配側溝製品数 N= 38本 × 2枚 = 76 枚 グレーチング蓋 上記より N= 8 枚 蓋板 N= 76枚 - 8枚 = 68 枚 枚 68 ○区画線設置 ペイント式実践 t = 15 c m 計画平面図より L= 183.3 m m 183.3 ○区画線設置 ゼブラ t = 30 c m 計画平面図より L= 4.0 m m 4.0 ○区画線設置 文字・記号 t = 15 c m換算 計画平面図より L= 11.4 m m 11.4	名 称	規 格	単 位	数 量	自由勾配側溝(縦断用)	300×300	個	5	ベースコンクリート		m3	0.26	基礎材	RC-40 (10cm厚)	m2	6.2	型枠		m2	1.0	インバートコンクリート		m3	0.22		
名 称	規 格	単 位	数 量																								
自由勾配側溝(縦断用)	300×300	個	5																								
ベースコンクリート		m3	0.26																								
基礎材	RC-40 (10cm厚)	m2	6.2																								
型枠		m2	1.0																								
インバートコンクリート		m3	0.22																								

付属施設工 計算書			1式当り																					
名 称	計 算 式	単位	数 量																					
側溝端部処理	○側溝端部処理 自由勾配側溝の端部 測点:NO.4+10.11 N=1箇所	箇所	1																					
	○SGP管端部処理 自由勾配側溝とSGP管との接続部端部 測点:NO.0+0.65付近 測点:NO.0+2.95付近 N=2箇所																							
排水管接続	○暗渠排水管 据付・撤去 SGP管（φ250mm）相当 測点:NO.0+0.65付近 L=2.5m	m	2.5																					
既設排水管接続	○既設排水管接続 標準横断面図の内容を基本形とする。 ◎排水管接続 S=1:10 (A1)  <table border="1" data-bbox="604 1722 1112 1890"><caption>排水管接続 10カ所当り</caption><thead><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr></thead><tbody><tr><td>VU継手エルボ</td><td>Φ75 , Φ50</td><td>個</td><td>20</td></tr><tr><td>VU管</td><td>Φ75 , Φ50</td><td>m</td><td>1.4</td></tr><tr><td>削孔</td><td></td><td>孔</td><td>10</td></tr><tr><td>モルタル</td><td>1 : 1</td><td>m3</td><td>0.01</td></tr></tbody></table> 排水管と自由勾配側溝の接続箇所 計画平面図より	名 称	規 格	単 位	数 量	VU継手エルボ	Φ75 , Φ50	個	20	VU管	Φ75 , Φ50	m	1.4	削孔		孔	10	モルタル	1 : 1	m3	0.01	本	1	
	名 称	規 格	単 位	数 量																				
VU継手エルボ	Φ75 , Φ50	個	20																					
VU管	Φ75 , Φ50	m	1.4																					
削孔		孔	10																					
モルタル	1 : 1	m3	0.01																					
φ75N=1本 φ50N=1本																								

付属施設工

インバートコンクリート量計算書

測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要	測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要
NO .	(m)	(m2)	(m2)	(m3)		NO .	(m)	(m2)	(m2)	(m3)	
	-		-	-			-		-	-	
NO.0 + 2.95		0.015				NO.1 + 19.84		0.060			
	17.06		0.015	0.256			2.99		0.047	0.141	
NO.1 + 0.00		0.015				NO.2 + 1.98		0.033			
	6.88		0.015	0.103			17.78		0.024	0.427	
NO.1 + 6.89		0.015				NO.2 + 19.77		0.015			
							0.23		0.015	0.003	
						NO.3 + 0.00		0.015			
							20.00		0.020	0.400	
						NO.4 + 0.00		0.024			
							10.11		0.030	0.303	
						NO.4 + 10.11		0.036			
小 計				0.36		小 計			合計	1.27 1.63	

数量計算書							1式当り	
名 称	計 算 式						単位	数 量
構造物撤去工 (道路側)	○舗装版破碎							
	市道4078号線 Σ 面積(A)							
	撤去平面図より	A=	28.4	+	55.3	= 83.7 m ²	m ²	83.7
	○舗装版切断							
	市道4078号線 Σ 延長(L)							
	撤去平面図より	L=	29.6	+	57.6	= 87.2 m	m	87.2
	○コンクリート構造物取壊し 撤去平面図より							
		延長(L)		断面積(A)		体積		
		(51.1+23.9)		×	0.04	V= 3.0 m ³		
	基礎コンクリート		延長(L)	幅	厚さ	体積		
			(51.1+23.9)	×	0.40	×	0.10	V= 3.0 m ³
	コンクリート構造物取壊し(無筋)合計					V= 6.0 m ³	m ³	6.0
運搬処理工 (道路側)	○付属物撤去 撤去平面図より							
	グレーチング蓋	L= 9.3+4.0+13.0+3.0				= 29.3 m		
	(L = 1.0m)	29.3	/	1.0	N= 29.3 枚		枚	29.3
	編鋼板蓋	L= 1.2+3.0+3.6+1.2				= 9.0 m		
	(L = 1.0m)	9.0	/	1.0	N= 9.0 枚		枚	9.0
	コンクリート蓋	L= 1.8				= 3.0 m		
	(L = 0.6m)	1.8	/	0.6	N= 3.0 枚		枚	3.0
	○般運搬							
	As舗装版(t=5cm想定)	舗装厚(t)	面積(A)					
		0.05	×	83.7	V= 4.19 m ³		m ³	4.2
	コンクリート構造物 (コンクリート構造物取壊しより)						V= 6.0 m ³	m ³ 6.0
	○般処分							
	As舗装版(t=5cm想定)							
	上記数量(V)		比重					
	4.2		×	2.3	m= 9.66 t		t	9.7
	コンクリート構造物(二次製品) (コンクリート構造物取壊しより)							
	U240							
	延長(L)		参考重量(kg/個)					
	(51.1+23.9)		×	0.103	m= 7.73 t		t	7.7

数量計算書							1式当り	
名 称	計 算 式						単位	数 量
構造物撤去工 (宅地側)	コンクリート構造物(無筋) (コンクリート構造物取壊しより) 基礎コンクリート							
	上記数量(V)	比重						
	3.0	×	2.35	m=	7.05	t	t	7.1
	○舗装版破碎(表層厚t=5cmを基本値として想定)							
	延長(L)		幅(W)		面積(A)			
	邸	10.6	×	0.3	=	3.18 m2		
	邸	3.7	×	0.5	=	1.85 m2		
	(横断図N0.2+19.77)							
	アスファルト取壊し 合計 V=					5.03 m2	m2	5.0
	○舗装版切断(表層厚t=5cmを基本値として想定)							
運搬処理工 (宅地側)	延長(L)				上記延長(L)			
	10.6	+	3.7		14.3 m		m	14.3
	○インターロッキング撤去(厚さt=8cmを基本値として想定)							
	延長(L)		幅(W)		面積(A)			
	邸-1	2.7	×	0.5	=	1.35 m2		
	(段差8cm程度あり)							
	邸-2	4.0	×	0.5	=	2.00 m2		
	インターロッキング撤去 合計 V=					3.35 m2	m2	3.4
	○殻運搬							
	As舗装版(t=5cm想定)	舗装厚(t)		面積(A)				
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	0.05	×	5.0	V=	0.25 m3		m3	0.3
	○殻処分							
	As舗装版(t=5cm想定)							
	上記数量(V)	比重						
	0.3	×	2.3	m=	0.69 t		t	0.7
	○アスファルト舗装復旧面積(仮定値) 再生密粒度75コン(AS20F)、t=5cm							
	延長(L)		幅(W)		面積(A)			
	邸	10.6	×	0.3	=	3.18 m2		
	邸	3.7	×	0.5	=	1.85 m2		
	(横断図N0.2+19.77)							
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	As舗装復旧面積 合計 A=					5.0 m2	m2	5.0
	○インターロッキング復旧面積(仮定値)							
	延長(L)		幅(W)		面積(A)			
	邸-1	2.7	×	0.5	=	1.4 m2		
	邸-2	4.0	×	0.5	=	2.0 m2		
	インターロッキング復旧面積 合計 A=					3.4 m2	m2	3.4

市道4079号線

数 量 計 算 書

集計表

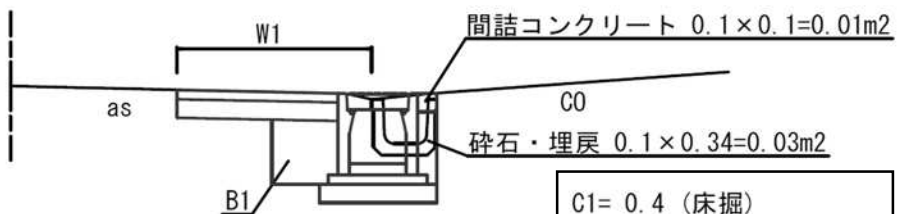
種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
道路改良					
道路土工	床 掘	C1	m3	35.6	
道路土工	埋 戻	B1	m3	17.8	
道路土工	土 砂 運 搬 残 土 処 理	C1-B1/0.9	m3	15.8	
舗装工	車道舗装 表 層	再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm	m2	80.0	
舗装工	車道舗装 上 層 路 盤	粒度調整碎石 M-25、t=10cm	m2	80.0	
排水構造物工	自由勾配側溝	300×300(縦断用) L=2.00/本 参考重量318kg/本	m	88.9	
付帯工	間詰コンクリート	18-8-25BB	m3	0.9	
付帯工	埋戻	碎石	m3	2.7	
排水構造物工	グレーチング蓋	10mにつき1箇所	枚	9	
排水構造物工	蓋板		枚	81	
付帯工	区画線工 区画線設置	ペイント式実践 t = 15 c m	m	198.5	
付帯工	区画線工 区画線設置	ゼブラ t = 30 c m	m	2.0	
付帯工	区画線工 区画線設置	文字・記号 t = 15 c m換算	m	7.4	

集計表

[illegible]

集計表

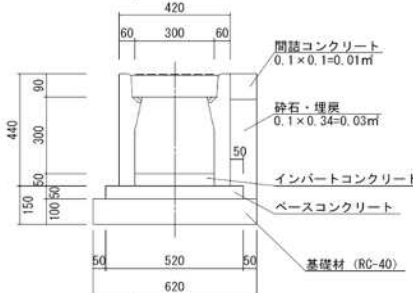
[illegible]

道路土工 計算書				1式当り
名 称	計 算 式	単位	数 量	
道路部土工数量 (各測点の断面積及び幅は、標準横断図の土工数量凡例値を基本形とする)	断面 延長 $V = 0.4 \times 88.9 = 35.56 \text{ m}^3$	m3	35.6	
	断面 延長 $V = 0.2 \times 88.9 = 17.78 \text{ m}^3$	m3	17.8	
	床掘 埋戻 土量換算係数 $V = 35.6 - 17.8 / 0.9 = 15.82 \text{ m}^3$ 残土処理土量がプラスになるため搬出土となる	m3	15.8	
標準横断図 土工数量算出凡例図面より  間詰コンクリート $0.1 \times 0.1 = 0.01\text{m}^2$ C0 砕石・埋戻 $0.1 \times 0.34 = 0.03\text{m}^2$ C1= 0.4 (床掘) B1= 0.2 (床掘土砂・埋戻) L1= 0.85 (表層工) L2= 0.85 (上層路盤工) W1= 1.02 (取壊しAs)				

舗装工 計算書			
名 称		1式当り	
計 算 式		単位	数 量
舗装復旧	車道舗装工 面積集計 (各測点の幅は、標準横断面図の舗装工数量凡例値を基本形とする)		
	幅 延長 A = 0.85 × 88.9 + 3.00 + 1.40 = 79.97 m2	m2	80.0
	表層数量同様 A = 79.97 m2	m2	80.0
表 層 再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm			
上層路盤 粒度調整碎石 M-25、t=10cm			
標準横断面図 土工数量算出凡例図面より			

付属施設工 計算書

1式当り

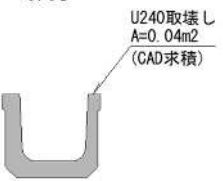
名 称	計 算 式	単位	数 量																								
排水構造物工 (プレキャスト製品)	○自由勾配側溝(縦断用) 300×300 (L=2.0m/本)  <table border="1"> <caption>自由勾配側溝(縦断用) 300×300 10.0m当り</caption> <thead> <tr> <th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自由勾配側溝(縦断用)</td><td>300×300</td><td>個</td><td>5</td></tr> <tr> <td>ベースコンクリート</td><td></td><td>m3</td><td>0.26</td></tr> <tr> <td>基礎材</td><td>RC-40 (10cm厚)</td><td>m2</td><td>6.2</td></tr> <tr> <td>型枠</td><td></td><td>m2</td><td>1.0</td></tr> <tr> <td>インバートコンクリート</td><td></td><td>m3</td><td>0.24</td></tr> </tbody> </table> グレーチング蓋タイプ 10mにつき1箇所 縦断図より L= 88.9 m 製品数 N= 44.45 本 基礎コンクリート(標準値) V= 0.26 × 88.9 ÷ 10 = 2.31 m3 基礎砕石 再生クラッシャーラン-40-0 (t=10cm)(標準値) A= 6.2 × 88.9 ÷ 10 = 55.12 m2 型枠(標準値) A= 1.0 × 88.9 ÷ 10 = 8.89 m2 インバートコンクリート 縦断図、インバートコンクリート量計算書より V= 2.13 m3 間詰コンクリート(標準値) V= 0.01 × 88.9 = 0.89 m3 埋戻(標準値) V= 0.03 × 88.9 = 2.67 m3 グレーチング蓋(10mに1箇所) N= 88.9m ÷ 10 = 8.9 枚 蓋板 自由勾配側溝製品数 N= 45本 × 2枚 = 90 枚 グレーチング蓋 上記より N= 9 枚 蓋板 N= 90枚 - 9枚 = 81 枚 ○区画線設置 ペイント式実践 t = 15 c m 計画平面図より L= 198.5 m ○区画線設置 ゼブラ t = 30 c m 計画平面図より L= 2.0 m ○区画線設置 文字・記号 t = 15 c m換算 計画平面図より L= 7.4 m	名 称	規 格	単 位	数 量	自由勾配側溝(縦断用)	300×300	個	5	ベースコンクリート		m3	0.26	基礎材	RC-40 (10cm厚)	m2	6.2	型枠		m2	1.0	インバートコンクリート		m3	0.24		
名 称	規 格	単 位	数 量																								
自由勾配側溝(縦断用)	300×300	個	5																								
ベースコンクリート		m3	0.26																								
基礎材	RC-40 (10cm厚)	m2	6.2																								
型枠		m2	1.0																								
インバートコンクリート		m3	0.24																								
		m	88.9																								
		本	45.0																								
		m3	2.3																								
		m2	55.1																								
		m2	8.9																								
		m3	2.1																								
		m3	0.9																								
		m3	2.7																								
		枚	9																								
		枚	81																								
		m	198.5																								
		m	2.0																								
		m	7.4																								

付属施設工 計算書				1式当り
名 称	計 算 式	単位	数 量	
側溝端部処理	○側溝端部処理 自由勾配側溝の端部 測点:NO.6+9.01 1 箇所 N= 1 箇所	箇所	1	
	○SGP管端部処理 自由勾配側溝とSGP管との接続部端部 測点:NO.1+18.34付近 1 箇所 測点:NO.2+0.00付近 1 箇所 N= 2 箇所	箇所	2	
排水管接続	○暗渠排水管 据付・撤去 SGP管 (φ 250mm) 相当 測点:NO.1+18.34付近 L= 2.0 m	m	2.0	

付属施設工

インバートコンクリート量計算書

測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要	測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要
NO .	(m)	(m2)	(m2)	(m3)		NO .	(m)	(m2)	(m2)	(m3)	
	-	-	-	-			-	-	-	-	
NO.1 + 18.34	-	-	-	-							
NO.2 + 0.20	19.81	0.015	0.015	0.297							
NO.3 + 0.00	2.62	0.015	0.017	0.045							
NO.3 + 2.62	5.16	0.018	0.020	0.103							
IP.2	12.22	0.021	0.023	0.281							
NO.4 + 0.00	11.52	0.024	0.027	0.311							
NO.4 + 11.52	8.48	0.030	0.032	0.271							
NO.5 + 0.00	20.00	0.033	0.029	0.580							
NO.6 + 0.00	9.01	0.024	0.027	0.243							
NO.6 + 9.01		0.030									
小 計				2.13		小 計			合計	2.13	

数量計算書								1式当り	
名 称	計 算 式							単位	数 量
構造物撤去工 (道路側)	○舗装版破碎								
	市道4079号線 Σ面積(A)								
	撤去平面図より	A=	90.7	+	3.0	+	1.4	= 95.1 m ²	m ² 95.1
	○舗装版切断								
	市道4079号線 Σ延長(L)								
	撤去平面図より	L=	88.9	+	2.0	+	2.0		
				+	1.0	+	1.9	= 95.8 m	m 95.8
	○コンクリート構造物取壊し								
	撤去平面図より								
	U240	延長(L)	断面積(A)					体積	
基礎コンクリート		88.9	×	0.04				V= 3.6 m ³	
									
	延長(L)	幅	厚さ					体積	
	88.9	×	0.40	×	0.10			V= 3.6 m ³	
	間詰コンクリート	延長(L)	幅		厚さ			体積	
		6.1	×	0.25	×	0.25		V= 0.4 m ³	
	コンクリート構造物取壊し(無筋)合計							V= 7.6 m ³	m ³ 7.6
	○付属物撤去								
	撤去平面図より								
	グレーチング蓋	L=	3.0+0.5+5.4+13.0+13.0+10.0				=	44.9 m	
運搬処理工 (道路側)	(L = 1.0m)	44.9	/	1.0			N=	44.9 枚	枚 44.9
	縞鋼板蓋	L=	4.7	+	2.0	+	4.3	= 11.0 m	
	(L = 1.0m)	11.0	/	1.0			N=	11.0 枚	枚 11.0
	○般運搬								
	As舗装版(t=5cm想定)	舗装厚(t)	面積(A)						
		0.05	×	95.1			V=	4.76 m ³	m ³ 4.8
	コンクリート構造物 (コンクリート構造物取壊しより)							V= 7.6 m ³	m ³ 7.6
	○般処分								
	As舗装版(t=5cm想定)								
		上記数量(V)	比重						
コンクリート構造物(二次製品) (コンクリート構造物取壊しより) U240		4.8	×	2.3			m=	11.04 t	t 11.0
	延長(L)	参考重量(kg/個)							
	88.9	×	0.103				m=	9.16 t	t 9.2

数量計算書											1式当り	
名 称		計 算 式									単位	数 量
構造物撤去工 (宅地側)	コンクリート構造物(無筋) (コンクリート構造物取壊しより) 基礎コンクリート+間詰コンクリート											
	基礎Co		間詰Co		比重							
	(3.6 + 0.4)		×		2.35		m=		9.40 t			
									t			
									9.4			
構造物撤去工 (宅地側)	○コンクリート舗装撤去(表層厚t=10cmを基本値として想定)											
	延長(L)		幅(W)		表層厚(t)		体積(V)					
	駐車場 6.1		× 0.3		× 0.10		=		0.18 m3			
構造物撤去工 (宅地側)	コンクリート構造物取壊し(無筋)合計 V= 0.18 m3											
									m3			
									0.2			
構造物撤去工 (宅地側)	○コンクリート舗装版切断(表層厚t=10cmを基本値として想定)											
							延長(L)					
							6.1		m			
									m			
									6.1			
運搬処理工 (宅地側)	○般運搬											
	コンクリート構造物(無筋)											
							V=		0.18 m3			
									m3			
									0.2			
運搬処理工 (宅地側)	○般処分											
	コンクリート構造物(無筋)											
	上記数量(V)		比重									
	0.18		× 2.35				m=		0.42 t			
									t			
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	○コンクリート舗装復旧面積											
	延長(L)		幅(W)				面積(A)					
	駐車場 6.1		× 0.3		×		=		1.83 m2			
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	コンクリート構造物取壊し(無筋)合計 V= 1.83 m2											
									m2			
									1.8			
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	○コンクリート舗装復旧数量											
	上記復旧面積		厚さ(t)									
	1.8		× 0.1				=		0.18 m3			
									m3			
									0.2			

市道4082号線

数 量 計 算 書

集計表

種 別	細 別	規 格	単 位	数 量	備 考
道路改良					
道路土工	床 掘	C1	m3	37.8	
道路土工	埋 戻	B1	m3	18.9	
道路土工	土 砂 運 搬 残 土 処 理	C1-B1/0.9	m3	16.8	
舗装工	車道舗装 表 層	再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm	m2	86.2	
舗装工	車道舗装 上 層 路 盤	粒度調整碎石 M-25、t=10cm	m2	86.2	
排水構造物工	自由勾配側溝	300×300(縦断用) L=2.00/本 参考重量318kg/本	m	94.4	
付帯工	間詰コンクリート	18-8-25BB	m3	0.9	
付帯工	埋戻	碎石	m3	2.8	
排水構造物工	グレーチング蓋	10mにつき1箇所	枚	9	
排水構造物工	蓋板		枚	87	
付帯工	区画線工 区画線設置	ペイント式実践 t=15 c m	m	205.6	
付帯工	区画線工 区画線設置	ゼブラ t=30 c m	m	4.0	
付帯工	区画線工 区画線設置	文字・記号 t=15 c m換算	m	5.7	

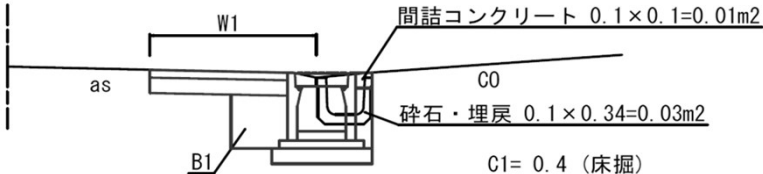
集計表

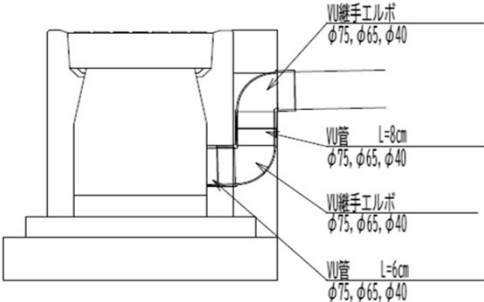
[illegible]

集計表

[illegible]

道路土工 計算書				1式当り		
名 称	計 算 式				単位	数 量
床掘 埋戻 残土処理	道路部土工数量 (各測点の断面積及び幅は、標準横断図の土工数量凡例値を基本形とする)					
	断面	延長				
	V = 0.4 × 94.4 = 37.76 m3				m3	37.8
	断面	延長				
	V = 0.2 × 94.4 = 18.88 m3				m3	18.9
	床掘	埋戻	土量換算係数			
	V = 37.8 - 18.9 ÷ 0.9 = 16.80 m3				m3	16.8
※残土処理土量がプラスになるため搬出土となる						
標準横断図 土工数量算出凡例図面より						

舗装工 計算書			
名 称		1式当り	
計 算 式		単位	数 量
舗装復旧			
車道舗装工 面積集計 (各測点の幅は、標準横断面図の舗装工数量凡例値を基本形とする)			
表 層	幅 延長		
再生密粒度アスコン(AS20F)、t=5cm	$A = 0.85 \times 94.4 + 4.20 + 1.80 = 86.24 \text{ m2}$	m2	86.2
上層路盤	表層数量同様		
粒度調整碎石 M-25、t=10cm	$A = 86.24 \text{ m2}$	m2	86.2
標準横断面図 土工数量算出凡例図面より			
			
L1= 0.85(表層工) L2= 0.85(上層路盤工)			
W1= 1.02(取壊しAs)			

付属施設工 計算書				1式当り																									
名 称	計 算 式			単位	数 量																								
側溝端部処理	○側溝端部処理 自由勾配側溝の端部 測点:NO. 4+17. 05			1 箇所 N= 1 箇所	箇所 1																								
	○SGP管端部処理 自由勾配側溝とSGP管との接続部端部 測点:NO. 0+0. 00付近 測点:NO. 0+2. 73付近			1 箇所 1 箇所 N= 2 箇所																									
排水管接続	○暗渠排水管 据付・撤去 SGP管（φ 250mm）相当 測点:NO. 0+0. 00付近			L= 2. 5 m	m 2. 5																								
既設排水管接続	○既設排水管接続 ※標準横断面図の内容を基本形とする。																												
	◎排水管接続 S=1:10 (A1) 																												
<table><tr><th colspan="2">排水管接続</th><th colspan="2">10カ所当り</th></tr><tr><th>名 称</th><th>規 格</th><th>単 位</th><th>数 量</th></tr><tr><td>VU継手エルボ</td><td>Φ75, Φ50</td><td>個</td><td>20</td></tr><tr><td>VU管</td><td>Φ75, Φ50</td><td>m</td><td>1. 4</td></tr><tr><td>削孔</td><td></td><td>孔</td><td>10</td></tr><tr><td>モルタル</td><td>1:1</td><td>m3</td><td>0.01</td></tr></table>						排水管接続		10カ所当り		名 称	規 格	単 位	数 量	VU継手エルボ	Φ75, Φ50	個	20	VU管	Φ75, Φ50	m	1. 4	削孔		孔	10	モルタル	1:1	m3	0.01
排水管接続		10カ所当り																											
名 称	規 格	単 位	数 量																										
VU継手エルボ	Φ75, Φ50	個	20																										
VU管	Φ75, Φ50	m	1. 4																										
削孔		孔	10																										
モルタル	1:1	m3	0.01																										
排水管と自由勾配側溝の接続箇所 計画平面図より																													
				φ 75 N= 7 本	本 本 7 4																								
				φ 50 N= 4 本																									

付属施設工

インバートコンクリート量計算書

測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要	測 点	距 離	断 面 積	平均断面積	数 量	摘 要
NO.	(m)	(m2)	(m2)	(m3)		NO.	(m)	(m2)	(m2)	(m3)	
	—	—	—	—			—	—	—	—	
NO.0 + 0.30	—	—	—	—							
NO.0 + 2.73		0.015									
	17.49		0.015	0.262							
NO.1 + 0.00		0.015									
	16.99		0.015	0.255							
NO.1 + 16.99		0.015									
	3.01		0.015	0.045							
NO.2 + 0.00		0.015									
	20.00		0.015	0.300							
NO.3 + 0.00		0.015									
	20.00		0.015	0.300							
NO.4 + 0.00		0.015									
	17.05		0.015	0.256							
NO.4 + 17.05		0.015									
小 計				1.42		小 計			合計	1.42	

数量計算書											1式当り		
名 称		計 算 式									単位	数 量	
構造物撤去工 (道路側)		○舗装版破碎											
		市道4082号線											

数量計算書											1式当り	
名 称		計 算 式									単位	数 量
構造物撤去工 (宅地側)	③コンクリート構造物(無筋) (コンクリート構造物取壊しより) 基礎コンクリート											
	上記数量(V) 比重											
	3.8 × 2.35 m= 8.93 t t 8.9											
	○コンクリート舗装撤去(表層厚t=10cmを基本値として想定)											
	延長(L) 幅(W) 表層厚(t) 体積(V)											
	⑭邸-1 4.8 × 0.3 × 0.10 = 0.14 m3											
	⑭邸-2 1.5 × 0.3 × 0.10 = 0.05 m3											
	コンクリート構造物取壊し(無筋) 合計 V= 0.19 m3											
	○コンクリート舗装版切断(表層厚t=10cmを基本値として想定)											
	上記延長(L)											
L= 4.8 + 1.5 = 6.3 m m 6.3												
運搬処理工 (宅地側)	○インターロッキング撤去(厚さt=8cmを基本値として想定)											
	延長(L) 幅(W) 面積(A)											
	16.4 × 0.2 = 3.28 m2											
	⑬邸 15.0 × 0.2 = 3.00 m2											
	⑮邸 3.3 × 0.2 = 0.66 m2											
	⑯邸 9.2 × 0.2 = 1.84 m2											
	インターロッキング撤去 合計 V= 8.78 m2											
	○穀運搬											
	コンクリート構造物(無筋) V= 0.19 m3											
	○穀処分											
コンクリート構造物(無筋) 上記数量(V) 比重												
0.19 × 2.35 m= 0.45 t t 0.5												
舗装復旧工 すり付け舗装 (宅地側)	○コンクリート舗装復旧面積(仮定値)											
	延長(L) 幅(W) 表層厚(t) 体積(V)											
	⑫邸-1 4.8 × 0.3 × 0.10 = 0.14 m2											
	⑫邸-2 1.5 × 0.3 × 0.10 = 0.05 m2											
	コンクリート構造物取壊し(無筋) 合計 V= 0.19 m3											
	○インターロッキング復旧面積											
	延長(L) 幅(W) 面積(A)											
	⑫邸 16.4 × 0.2 = 3.3 m2											
	⑬邸 15.0 × 0.2 = 3.0 m2											
	⑮邸 3.3 × 0.2 = 0.7 m2											
⑯邸 9.2 × 0.2 = 1.8 m2												
インターロッキング復旧面積 合計 A= 8.78 m2												

区画線設置工数量計算表

区画線設置・区画線消去(削り取り式) 高視認性区画線を含む														
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり 作業量(m)	設計数量(m)		判定式		修正日当たり作業量(m)		積算数量(m)		
												(全ての費用)	(機・労のみ)	(材料費のみ)
1	ペイント式(車載式)	実線	15cm	供用区間	3,000	当初	590	590 / 3000 = 0.1967 < 1/2		590 × 1.80 = 1,062			1,062	590
						変更								
2	溶融式	ゼブラ	30cm	供用区間	525	当初	10	10 / 525 = 0.0190 < 1/2		10 × 1.80 = 18			18	10
						変更								
3	溶融式	矢印・記号・文字	15cm換算	供用区間	400	当初	25	25 / 400 = 0.0625 < 1/2		25 × 1.80 = 45			45	25
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								
						当初		Σ = 0.2782 < 1/2						
						合計								
						係数 α		α = 0.5 / 0.2782 = 1.80						
区画線消去(ウォータージェット式)														
番号	区分	規格	仕様	施工範囲	日当たり 作業量(m)	設計数量(m)		判定式				積算数量(m)		
													(機・労のみ)	
						当初								
						変更								
						当初								
						変更								

冬期補正算出計算書

工事期間 令和6年8月1日 ~ 令和7年1月31日

月	工事期間	冬期期間
1月	31	31
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	31	
9月	30	
10月	31	
11月	30	
12月	31	31
計	184 日	62 日

冬期率 = 62 / 184 = 0.34

積雪寒冷地域区分 歩掛 -2- -35 長野県 松本市 4級地

補正係数 4級地 歩掛 -2- -30 1.20

補正值(%) = 0.34 × 1.20 = 0.41 %

積算システム入力数値 冬期補正(現管) 34.4